



認定特定非営利活動法人

岩手県就労支援事業者機構 情報 第51号

更生保護
シンボルマーク

■ 発行年月日 : 令和6(2024)年1月1日

■ 発行者 : 岩手県更生保護就労支援事業所

◆新年のご挨拶◆



会長 鎌田 英樹

明けましておめでとうございます
 当機構会員の皆様、そして更生保護関係団体の皆様におかれましては佳い年をむかえられたこととお慶び申し上げます。
 昨年は新型コロナウイルス感染症が、2類からインフルエンザと同じ5類に移行したこともあり、当機構の再犯防止を目的とする、就労支援事業について地方公共団体をはじめ関係機関、更生保護団体等々の協力で「岩手県更生保護協力事業主研修会」など計画した事業を進めさせて頂きました。
 本年も気を緩めることなく再犯防止、社会の安全、安全な経済活動の確保という大義に向けて諸事業に取り組んで参ります。
 改めて皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

第49回岩手県更生保護研究大会が開催される

令和5年10月27日に奥州市Zホールで、県内全域の更生保護関係団体から六百数十名の参加で開催され当機構からは、鎌田会長(更生保護協会理事長兼務)、高橋俊理事が実行委員として出席しました。なお、本大会で更生保護に貢献し顕彰を受けられた方々は次の通りです。

法務大臣感謝状

社会復帰をしようとする刑務所出所者等を積極的に雇用し、地道に再犯防止活動を続け、その実績が評価されました。

(有)西部産業 代表取締役 吉田稔博 氏



東北地方更生保護委員会 委員長感謝状

刑務所出所者等を雇用し、長年にわたり就労支援事業に尽力され、その実績が評価されました。

(株)六原 前取締役会長 高橋薫 氏



盛岡保護観察所長感謝状 協力雇用主として地区の活動や、再犯防止と就労支援事業の進展に尽くされました。



永澤光雄 氏 (釜石) ㈱岩泉きのご産業 (岩泉)
(有)永澤商店 (代表取締役社長)
(柳畑正勝 氏)



久慈広告社 (久慈)
堀畑俊明 氏



南あくあぶらんつ (久慈)
宇部修 氏



㈱青松 (久慈)
代表取締役
沈松三 氏



佐々総業㈱ (宮古)
代表取締役
佐々克考 氏



小田島建設㈱ (北上)
代表取締役社長
小田島秀一 氏

令和5年度岩手県更生保護協力事業主研修会を開催



令和5年度の研修会を10月10日午後3時30分から一関地区のベリーノホテル一関において開催し、地元、県内から82人の出席を頂きました。

なお、お忙しい中来賓として、岩手県県南広域振興局副局長高橋雅彦様、一関市福祉部長佐藤和子様、一関商工会議所会頭小岩邦弘様、平泉商工会会長高橋幸喜様、一関公共職業安定所所長鈴木幸男様、一関市社会福祉協議会会長畠山博様、平泉町社会福祉協議会会長寺崎敏子様、更生保護法人岩手保護院施設長近藤雅博様の方々にご出席賜りました。

今回は「**盛岡少年刑務所における就労支援の取り組み**」を研修主題とし、**石山敬大氏、渡辺智氏**お二方の講演を頂きました。

この研修会は今回で10回目となりましたが矯正施設の取り組みについては初めてです。

参加者の皆さんはパワーポイントの画面を見ながら熱心に講師の話聞いておられました。

時間の関係で質問を三人からしか頂けませんでした但有意義な研修となりました。

令和6年度は二戸地区を予定しております。



講師：渡辺智氏（左側）、石山敬大氏（右側）



岩手県更生保護協力事業主研修会に参加して

一関地区更生保護協力雇用主連絡協議会 会長 須田 光宏

一関を会場とした研修会に多数参加いただきありがとうございます。

コロナ明けの開催で参加人数はどのくらいになるのかなど、手探りで開催でしたが皆様の協力をいただき無事開催することができました。

紙面をお借りして感謝申し上げます。

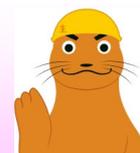
再犯防止になくてはならない事業であり、今後とも会員の増強を図りながら、社会復帰を目指す人たちの一助になれるよう活動を続けて参ります。



＜全国機構からの助成金を各地区事業主会へ支給＞

昨年も全国機構から助成金を頂き、各地区事業主会へ活動費として前年度と同様に支給いたしました。

なお、この活動費は各地区事業主会で「協力事業主の開拓」や「研修」などの活動に有効活用されております。



アシカ親方

＜更生保護関係団体との連携＞

●第45回盛岡矯正展 盛岡少年刑務所 令和5年9月24日(日)

晴天にも恵まれ、多くの人達でとても賑わっていました。

刑務作業製品展示即売会では、ダンスなどの木工家具のほか、全国の刑務所が作成した洋裁・小物製品・人気のマル獄製品などが豊富に取り揃えてあり、値段も格安で大盛況でした。

あと、**刑務所施設見学ツアー**には行列が出来ていました。このツアーは約20分かけて職業訓練の各作業場やお風呂場、そして講堂では収容居室(イメージ)の展示が見学できました。

特設会場では、**盛岡保護観察所**のクイズコーナーや、**盛岡更生保護女性の会**によるバザーなどがあり、特設ステージでは吹奏楽の演奏、トークショー、さんさ踊りの実演などがあり、イベントが盛沢山でした。また「プリズンカレー」は昔給食で食べた懐かしい味がしました。



●盛岡地区更生保護女性の会 2023 社会を明るくする運動 第7回クリスマス音楽会

令和5年12月1日(金) トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)中ホール

今年は「男声合唱団コールM」も加わり盛大な音楽会でした。サンタさん(保護観察所長)にはたくさんのトナカイ(盛岡保護観察所職員、盛岡地区保護司会会長と会員の方々)を連れて来て頂き、最後に出演者全員で大合唱(左下写真)をしました。



サンタやトナカイと一緒に大合唱

また、今回特に印象に残ったのは、おはなしの森まつぼっくり隊の「世界で一番の贈り物」の朗読でした。

この絵本は、第一次世界大戦中、最前線にいた兵士たちがクリスマスの日に休戦をし、共にクリスマスを祝ったという**奇跡のような実話**を基にしたお話です。

「戦争を憎んで兵士を憎まず」「罪を憎んで人を憎まず」共通するものがあるような気がしました。

早く「戦争のない平和な世界」そして「安全安心な日本」になって欲しいと思いました。

●盛岡地区更生保護団体合同研修会 令和5年12月6日(水)15:00～ エスポワールいわて

「非行や再犯をさせないために更生保護関係団体はどう連携を図り活動を行っていくのか」を研修テーマに盛岡保護観察所ほか更生保護関係団体6団体約50人の参加で開催され研修会と活動報告の二部構成で行われました。

研修会は盛岡保護観察所・久野昌美所長が「更生保護について」の演題、前岩手県就労支援事業者機構事務局長・大森卓氏(写真右)は「卒寿になって感じること」の演題で、お二人の講話が行われました。

第二部は更生保護団体の活動報告として、盛岡地区保護司会、岩手県就労支援事業者機構、岩手保護院、盛岡地区更生保護女性の会、岩手県更生保護協力事業主連絡協議会の順番で報告が行われました。

その後の懇親会では久々の交流で大いに盛り上がりました。



●盛岡保護司会河北分区 様より「社明りんご」

今年の社明りんごも、とても大きく色も艶やかでした。貴重なりんごを五つも頂きありがとうございました。



地区の動きと今年の抱負

釜石地区 更生保護協力事業主会



「釜石地区更生保護事業主会の動きと令和6年の抱負」

釜石地区更生保護協力事業主会は、平成22年12月3日に18社の会員の下に発足し、現在は32社が会員となっています。令和2、3、4年度の総会は、コロナ感染拡大の影響で書面決議となりましたが、令和5年度は盛岡保護観察所・吉村統括保護観察官、岩手県更生保護協力事業主連絡協議会・芦名会長、釜石地区更生保護女性の会・久保会長を来賓に迎え、保護司会の方々の参加もいただき、久々に**皆様と対面できる総会、研修会、懇親会**となりました。

また、就労支援の立場で、保護司会の一泊研修に毎回参加させていただいていますが、今年は津軽海峡を越えた**函館少年刑務所**を訪問し、所内作業や入所者への就労支援を研修してきました。このように、当協力事業主会では、地域の更生保護団体の活動や研修に参加し、再犯防止と就労支援の研鑽に努めています。

令和6年度は、社会を明るくする運動の取組として、会員一丸となった活動を計画し、展開したいと思います。

(事務局 釜石地区保護司会事務局長 岩間 成好)



《令和5年10月3日函館少年刑務所研修視察》

二戸地区 更生保護協力事業主連絡協議会

「令和5年度二戸地区更生保護協力事業主連絡協議会総会を開催」

令和5年8月28日に二戸パークホテルで21名の出席で開催されました。

来賓は、二戸市・藤原市長、一戸町・和多田福祉課長、九戸村・小野寺保健福祉課長補佐、盛岡保護観察所・吉村統括観察官、岩手県更生保護協力事業主連絡協議会・芦名会長、岩手県更生保護就労支援事業所・大崎所長の7名。

総会は大沢会長の挨拶、来賓祝辞の後に議事に入り議案は全て承認となりました。総会に引き続き**吉村統括保護観察官による第二次再犯防止推進計画についての30分程の講話**がありました。

なお、岩手県更生保護就労支援事業所・大崎所長から**令和6年度の「岩手県更生保護協力事業主研修会」を二戸地区で開催**させていただきたいとお話したところ、大沢会長始め二戸地区の皆様から協力したいとの暖かいお言葉を頂きました。**(事業所所長 大崎)**



「岩手のでっぺん」
カシオペア連邦



二戸地区会長 大沢貴規 氏

■会員数 (令和6年1月1日現在)

一種会員 (事業者団体)	(7)
二種会員 (事業者)	(23)
三種会員 (組織会員「登録会員 421」)	(14)
(雇用協力事業者会員)	(64)
四種会員 (事業所以外の個人法人又は団体)	(38)
賛助会員 (個人・法人・団体)	(0)
計	(146)

●会員募集！

当機構に入会し、犯罪をした人の就労の支援に、ご協力を宜しくお願い致します。

●対象者の雇用について

雇用可能な事業主様は、当機構までご一報をお願い致します。

※次回 第52号の発行は、令和6年8月の予定です。各会員の皆様に、お知らせなどの情報がありましたら、下記事業所までご連絡ください。また、「協力雇用主の声」も募集しています。

「就労が上手くいっているケースの紹介」「今現在、困っている事」「これからの課題」「岩手機構への要望」など、どんなことでも構いません。郵送・FAX・メール等でお待ちしています。

認定NPO法人岩手県就労支援事業者機構 岩手県更生保護就労支援事業所

〒020-0887 盛岡市上ノ橋町1-50 いわせんビル4階

TEL 019-681-7940 FAX 019-681-7941

Eメール: iwate-syurousien@woody.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://iwate-shien-kiko.or.jp>